

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301010100		事業の種類	2		
年度	26	事務事業名	遊歩道整備事業		予算事業名	遊歩道整備事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する			担当課長	竹本 頼高	担当者名	長治 宏幸
取組み事項		森林を豊かに育てる			実施計画への記載	有	主要事業の指定	無
実施計画事業名		天下台遊歩道排水路改修工事						
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	遊歩道を整備し市民が利用するように						

2 事業の概要 Do

実施の概要		清掃、除草委託業務					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	業務委託	箇所	2	2	2	2	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.104	0.104	100	0.116	112	0.156	134	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,110,232	1,116,778	101	1,257,301	113	1,519,362	121	
	事業費	2,503,567	1,579,842	63	1,703,458	108	1,697,000	100	
	合計	3,613,799	2,696,620	75	2,960,759	110	3,216,362	109	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,613,799	2,696,620	75	2,960,759	110	3,216,362	109	
合計	3,613,799	2,696,620	75	2,960,759	110	3,216,362	109		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		業務委託箇所							
指標説明(式)		業務委託箇所							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
箇所	目標	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	2	2	100.0	2	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	目標は達成している。	3
効率性	コストの節減	草刈回数や施工延長を見直し実施している。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

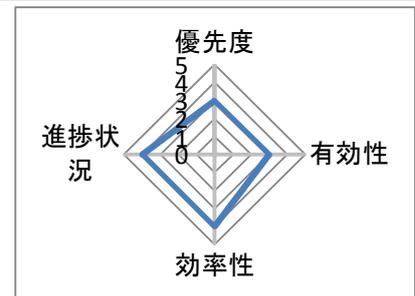
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	目標は達成しているが、現状を維持することで精一杯である。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	目標は達成しているが、今後の管理方法の検討が必要である。



配点	25
総合評価	17

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301010200		事業の種類	2	
年度	26	事務事業名	林道維持修繕事業		予算事業名	林道維持修繕事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本 頼高	担当者名	長治 宏幸
取組み事項		森林を豊かに育てる		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	林道を整備し山林所有者及び市民が利用するように					

2 事業の概要 Do

実施の概要		林道改修、舗装					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	工事件数	件数	1	2	2	2	
	草刈	件数	1	1	1	1	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.104	0.100	96	0.096	96	0.136	142	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,110,232	1,086,030	98	1,102,341	102	1,364,202	124	
	事業費	1,420,650	1,438,500	101	1,274,400	89	1,312,000	103	
	合計	2,530,882	2,524,530	100	2,376,741	94	2,676,202	113	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,530,882	2,524,530	100	2,376,741	94	2,676,202	113	
合計	2,530,882	2,524,530	100	2,376,741	94	2,676,202	113		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		委託、工事件数							
指標説明(式)		委託、工事件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件数	目標	2	2	100.0	3	150.0	3	100.0	
	実績	2	3	150.0	3	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	林道の安全な利用が来ている。	4
効率性	コストの節減	整備箇所において、経済的な方策を取る。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

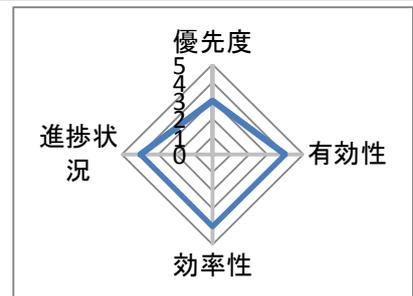
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	豪雨などの異常気象により路面の凹凸や路肩崩壊、倒木が増えている。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	限られた予算の中で、施工方法等を考慮し、対応していく。



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301020100		事業の種類	5	
年度	26	事務事業名	有害鳥獣対策事業		予算事業名	有害鳥獣対策事業 優先度 5	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本 頼高	担当者名	根津 恭平
取組み事項		田園を美しく守る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	農家					
	誰(何)を対象として	農家					
	意図(どのような状態にしたいのか)	鹿、猪などの有害鳥獣対策を行うことで農地の荒廃を防ぎ、田園風景や自然環境を美しく保全していく。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		近年、野生動物の農作物被害は大きな問題となっているため、兵庫県猟友会相生支部と連携し駆除活動や各種防護事業を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	有害鳥獣駆除	回/年	2	2	2	2	
	防護柵設置	km	4	0	0	0	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.516	0.400	78	0.424	106	0.420	99	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	4,292,520	3,392,130	79	3,643,685	107	3,567,474	98	
	事業費	11,010,494	4,220,216	38	4,898,274	116	7,356,000	150	
	合計	15,303,014	7,612,346	50	8,541,959	112	10,923,474	128	
財源内訳	国庫支出金		960,000	-	1,216,000	127		0	
	県支出金	6,176,000	503,500	8	312,000	62	1,600,000	513	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	9,127,014	6,148,846	67	7,013,959	114	9,323,474	133	
合計	15,303,014	7,612,346	50	8,541,959	112	10,923,474	128		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		鳥獣の捕獲頭数(猟期内、猟期外)							
指標説明(式)		猪・鹿の捕獲頭数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
頭	目標	500	600	120.0	650	108.3	700	107.7	
	実績	619	642	103.7	672	104.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

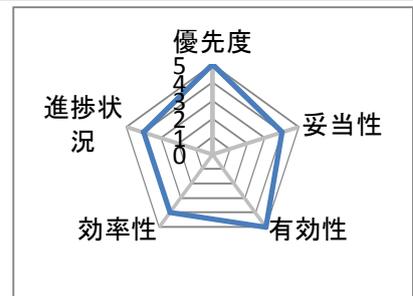
指標名1		被害対策済集落数							
指標説明(式)		被害防護柵の設置完了集落数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標	25	25	100.0	25	100.0	25	100.0	
	実績	25	25	100.0	25	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	個体数が急増している現状において目標を超える捕獲をしており数被害の減少に努めている状況である。	5
	市民サービス	猟友会の協力により捕獲頭数は増加傾向である。	
効率性	負担割合の適正化	捕獲活動委託料について、猟友会と話し合い、適正なコストでの活動を図る	4
	手段の最適性	猟友会及びJAと協力し農業被害の防止に努めた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	県全域で鳥獣被害が増加しており猟友会と連携して対策をおこなう必要がある



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	捕獲鳥獣の処理方法について検討する必要がある

配点	32.5
総合評価	29

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301020200		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	環境保全型農業直接支払事業		予算事業名	環境保全型農業直接支払事業 優先度	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本 頼高	担当者名	宇野 智子
取組み事項		田園を美しく守る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	農家					
	誰(何)を対象として	農家					
	意図(どのような状態にしたいのか)	農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献するため環境保全効果の高い営農活動への支援を行う。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献するため環境保全効果の高い営農活動への支援を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	取組み農家数	戸	2	2	2	4	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.124		0		-		-	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,264,712	317,330	25	358,533	113	309,114	86	
	事業費	89,200	698,540	783	679,720	97	1,651,000	243	
	合計	1,353,912	1,015,870	75	1,038,253	102	1,960,114	189	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	44,600		0	339,860	-		0	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,309,312	1,015,870	78	698,393	69	1,960,114	281	
合計	1,353,912	1,015,870	75	1,038,253	102	1,960,114	189		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		取組み農家数							
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
戸	目標	2	2	100.0	2	100.0	4	200.0	
	実績	2	2	100.0	2	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	相生市において、申請条件である兵庫県認証エコファーマーの資格をもっている2名の取組みを進めることができた。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	有機農業等の取組みの推進により、地域の環境保全の向上がされ、水質汚染の防止が図れた。	
効率性	手段の最適性	有機農業の取組については、労力や採算が悪いなどの営農に影響があるため、JA、県と連携してよりよい栽培方法を取り入れる必要がある。	4
	執行体制の効率性	環境保全の農業を推進することは、相生市においてブランド化が期待できるのでJA、県とも連携して普及する必要がある。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

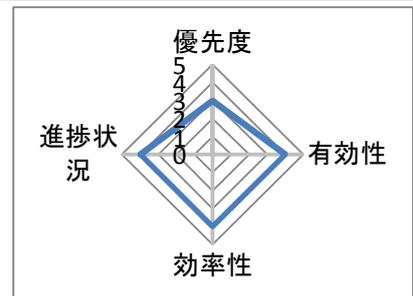
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市民ニーズ	環境保全型農業を行うには、リスクがあるため、段階を踏む必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	環境保全型農業を推進することにより、ブランド化が期待できるため、JA・県普及センターと連携し、普及する必要がある。



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301030100		事業の種類	3	
年度	26	事務事業名	自然公園管理事業	予算事業名	自然公園管理事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		相生湾に親しみ、活かす		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		自然保護関係法令					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	国立公園等自然公園					
	意図(どのような状態にしたいのか)	景観や環境の保全に務め、活用を行う。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		自然保護関係法令等の研修及び各関係機関との連絡調整					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	研修会出席	回	0	0	0	0	
	協議会等会費	円	20,000	20,000	20,000	20,000	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.184	0.184	100	0.184	100	0.176	96	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,728,152	1,731,738	100	1,784,165	103	1,674,522	94	
	事業費	20,000	20,000	100	22,640	113	23,000	102	
	合計	1,748,152	1,751,738	100	1,806,805	103	1,697,522	94	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,748,152	1,751,738	100	1,806,805	103	1,697,522	94	
合計	1,748,152	1,751,738	100	1,806,805	103	1,697,522	94		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		国立公園数							
指標説明(式)		相生市内の国立公園数				※瀬戸内海国立公園			
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標	1	1	100.0	1	100.0	1	100.0	
	実績	1	1	100.0	1	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		会費							
指標説明(式)		年度会費							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	30,000	20,000	66.7	20000	100.0	20,000	100.0	
	実績	20,000	20,000	100.0	20,000	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	年度会費の負担による会報冊子の配布。このような会費負担について見直しが必要。	3
効率性	コストの節減	会費の見直しによるコスト削減	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

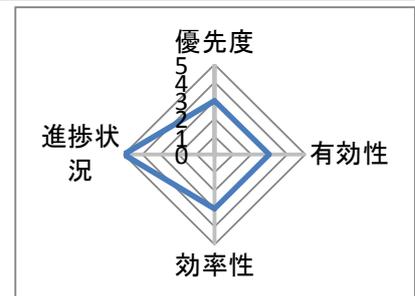
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	環境保全については、各関係機関の連絡調整に努める。



配点	25
総合評価	17

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040302010200	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	リサイクル推進事業	予算事業名	リサイクル推進事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	宇久 勝志
取組み事項		廃棄物資源の再資源化を推進する		実施計画への記載	無
実施計画事業名				担当者名	今井 玄
根拠法規及び関連法規				主要事業の指定	無
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	資源ごみ			
	意図(どのような状態にしたいのか)	リサイクルの実践活動による環境意識の向上、及び空き缶の散乱防止等ごみのないきれいなまちづくりを推進する。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		デポジット空き缶回収機の運用、資源ごみ集団回収奨励金制度の運用、剪定材再資源化処理業務委託				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	空き缶処理回収機設置台数	台	11	11	11	11
	空き缶処理回収機回収量	kg	41,200	49,802	53,730	53,000
	空き缶回収量(ステーション回収含む)	kg	70,780	87,040	81,030	81,000

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.140	0.172	123	0.116	67	0.116	100	
	臨時職員	0.040	0.100	250		0		-	
支出内訳	人件費	1,484,416	1,883,594	127	1,257,301	67	1,209,042	96	
	事業費	3,254,136	5,137,761	158	4,322,477	84	5,489,000	127	
	合計	4,738,552	1,883,594	40	5,579,778	296	6,698,042	120	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	2,280,669		0		-		-	
	一般財源	2,457,467	1,883,594	77	5,579,778	296	6,698,042	120	
合計	4,738,552	1,883,594	40	5,579,778	296	6,698,042	120		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		空き缶回収機の回収割合							
指標説明(式)		回収機による回収量÷市全体の回収量×100							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	62	62	100.0	60	96.8	60	100.0	
	実績	58.2	57.2	98.3	66	115.4			
指標名2		資源ごみ集団回収の回収割合							
指標説明(式)		集団回収量÷市全体の回収量×100 (H23:347,430/1,128,530) (H24:343,626/1,069,496) (H25:303,885/1,000,205)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	33	33	100.0	33	100.0		0.0	
	実績	32.1	30.4	94.7		0.0			

【効率性】

指標名1		空き缶回収機運用収支							
指標説明(式)		缶売却益/維持管理経費 (H23:2,890,989/2,635,582) (H24:2,280,669/2,788,892) (H25:2,035,200/3,666,501)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標	1	1	100.0	1	100.0		0.0	
	実績	0.82	0.56	68.3		0.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	空き缶回収機での回収率は、多少下落傾向にある。これは、回収機の老朽化に伴う機器の信頼性の低下が影響していると思われる。	4
	期待する目標	資源ごみ集団回収の回収割合、回収量が低下した。これは、資源ごみ集団回収奨励金の不正受給事案が発生し、制度運用を厳格化した影響と思われる。	
効率性	負担割合の適正化	缶の売却単価の下落及び設備の老朽化に伴う維持管理経費の増加により施策事業の赤字化が進んでおり、制度の見直しが必要。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		3

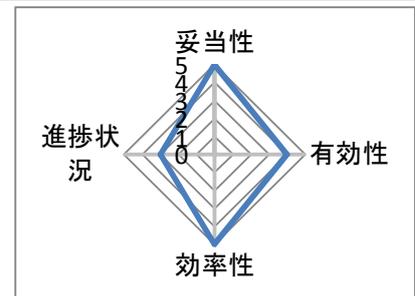
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	空き缶回収機の経年劣化により、機械のエラーが増加

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	



配点	32.5
総合評価	19.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040302020100	事業の種類	5
年度	26	事務事業名	太陽光パネル補助事業	予算事業名	太陽光パネル補助事業 優先度 3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名 市民生活部環境課	
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	宇久 勝志
取組み事項		新エネルギーの利用促進と省エネルギーを推進する		実施計画への記載	無
実施計画事業名				主要事業の指定	有
根拠法規及び関連法規		相生市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	地球温暖化防止			
	意図(どのような状態にしたいのか)	新エネルギーの導入を促進し、CO2の排出抑制と資源エネルギーの有効活用を図る。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		住宅用太陽光発電システムを設置する者に対する補助 最大出力1kWあたり3万円×最大4kw 限度額12万円				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	太陽光発電システム設置助成	件	83	64	44	67

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.156	0.156	100	0.196	126	0.196	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,511,880	1,516,502	100	1,877,141	124	1,829,682	97	
	事業費	9,000,000	7,232,000	80	5,099,000	71	8,000,000	157	
	合計	10,511,880	8,748,502	83	6,976,141	80	9,829,682	141	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	9,000,000		0		-		-	
	一般財源	1,511,880	8,748,502	579	6,976,141	80	9,829,682	141	
合計	10,511,880	8,748,502	83	6,976,141	80	9,829,682	141		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		太陽光発電システム設置kW							
指標説明(式)		住宅用太陽光発電システムの設置容量							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
kW	目標	200	332	166.0	300	90.4	300	100.0	
	実績	343.85	306.47	-	216.45	70.6			
指標名2		CO2の削減							
指標説明(式)		太陽光発電システム設置に係るCO2の削減							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
t	目標	50	100	200.0	100	100.0		0.0	
	実績	103	92	89.3	65	70.7			

【効率性】

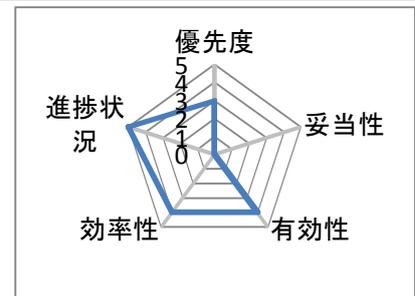
指標名1		助成金額							
指標説明(式)		18年度改定(22年) 補助単価(25,000円(30000円))×kW数(上限100,000円(120000円))							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	6,000,000	10,000,000	166.7	10,000,000	100.0	8,000,000	80.0	
	実績	9,000,000	7,232,000	80.4	5,099,000	70.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	国の補助制度及び売電制度が整備され、普及啓発活動により設置が促された。	4
	成果目標(改善)達成度	CO2削減に大きく寄与している。	
効率性	負担割合の適正化	設置費用(約50万円/kw)に対して、3万円/kwの補助を行っている。上限12万円は、妥当な負担割合である。	4
	手段の最適性	設置費の補助という手段が有効に受け入れられ、件数とともに、助成額が増加している。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	適正な負担割合のもと、最大の効果を得ている。設置件数が増加してきている中、現状を維持していきたい。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容

配点	32.5
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040302030100		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	環境施策関連事業		予算事業名	環境施策関連事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	今井 玄
取組み事項		地球環境問題に対する啓発と環境学習を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	有
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	特に小学生児童					
	意図(どのような状態にしたいのか)	体験を通して、地球温暖化防止に向けた取り組みの大切さを感じ、実践していく。 また、相生湾の自然に触れ、自然の大切さを感じとる。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境教育推進事業 「相生市夏休み子ども環境日記」事業、「あいおい播磨灘の里海づくり」事業					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	環境日記の参加人数	人	137	195		200	
	里海体験学習参加人数	人(延べ)	297	692	596	600	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.680	0.680	100	0.720	106	0.808	112	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	5,559,256	5,544,490	100	5,937,093	107	6,577,578	111	
	事業費	697,870	4,995,173	716	778,945	16	1,480,000	190	
	合計	6,257,126	10,539,663	168	6,716,038	64	8,057,578	120	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	6,257,126	10,539,663	168	6,716,038	64	8,057,578	120	
合計	6,257,126	10,539,663	168	6,716,038	64	8,057,578	120		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境日記参加人数							
指標説明(式)		環境日記配付者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	300	231	77.0	250	108.2	250	100.0	
	実績	235	195	83.0		0.0			
指標名2		里海体験学習参加人数							
指標説明(式)		里海体験学習参加人数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	400	400	100.0	400	100.0	600	150.0	
	実績	297	692	233.0	596	86.1			

【効率性】

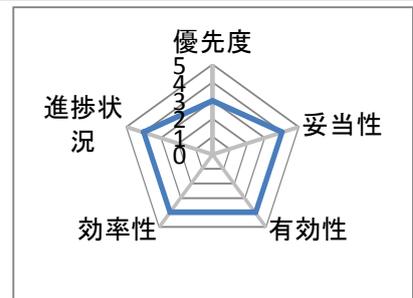
指標名1		参加者割合							
指標説明(式)		環境日記提出者数÷環境日記配付者数×100							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	58.3	84.4	144.8		0.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境日記事業について、夏休みの宿題として、家族で節電等に取り組んでもらい、また、提出記録の結果を返却することで、一定の効果があった。	4
	成果の向上	里海づくり事業について、行事日数の増化に伴い参加者数も増えている。また、専門家の協力により、より意義深い活動となっている。	
効率性	手段の最適性	提出増に向けた内容の改善や事前のPRが必要である。対象の学年を増やしてことで、提出者率が低下した。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	環境日記については各小学校の先生の考え方により、提出状況に差が出ている。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	対象の学年を絞ることで、内容を合わせることができ、また取り組み姿勢が強くなるように心がける。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010100		事業の種類	5	
年度	26	事務事業名	ごみ分別収集業務委託事業		予算事業名	ごみ分別収集業務委託事業 優先度	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	三谷 真美
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	自治会					
	意図(どのような状態にしたいのか)	各ステーションのごみの散乱防止及び環境美化を図り、住みよいまちとする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		自治会へのごみ分別業務委託					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	地区数	地区	130	130	130	130	
	世帯数	世帯	13,233	13,280	13,295	13,295	
	拠点回収場所数	ヶ所	40	40	41	41	
	ステーション数	ヶ所	867	866	869	869	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.076	0.076	100	0.076	100	0.124	163	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	893,960	901,542	101	947,381	105	1,271,106	134	
	事業費	1,001,650	1,004,000	100	1,004,650	100	2,009,000	200	
	合計	1,895,610	1,905,542	101	1,952,031	102	3,280,106	168	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,895,610	1,905,542	101	1,952,031	102	3,280,106	168	
合計	1,895,610	1,905,542	101	1,952,031	102	3,280,106	168		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		委託料							
指標説明(式)		地区割 2,000円/地区 世帯割 50円/世帯							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1,002,000	1,004,000	100.2	1,004,650	100.1	1,006,640	100.2	
	実績	1,001,650	1,004,000	100.2	1,004,650	100.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

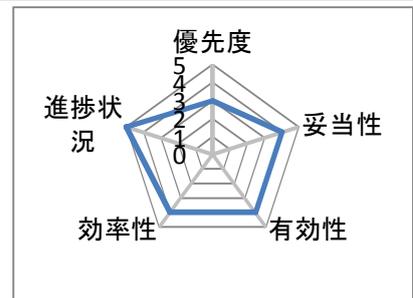
指標名1		1地区当たりの金額							
指標説明(式)		委託料÷地区数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	7,708	7,723	100.2	7,728	100.1	7,743	100.2	
	実績	7,705	7,723	100.2	7,728	100.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみの散乱防止等ごみステーションの美観確保が図られている。	4
効率性	手段の最適性	消耗品しか買えない程度の低額な委託料であるが、地域のステーションの美化が保たれている。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	自分たちの町は自分たちの手で、という意識の改革が必要



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	

配点	32.5
総合評価	25

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010200		事業の種類	5		
年度	26	事務事業名	ごみ箱等設置補助事業		予算事業名	ごみ箱等設置補助事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	三谷 真美	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		ごみ箱等設置費助成金交付要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	自治会等地域団体						
	意図(どのような状態にしたいのか)	各ステーションのごみの散乱防止及び環境美化を図り、住みよいまちとする。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		ごみ箱の設置に対する助成(設置事業費の1/3)上限70,000円 平成19年度より改正					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	設置助成件数	件	3	9	4	5	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.072	0.072	100	0.072	100	0.072	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	863,064	870,794	101	916,389	105	867,690	95	
	事業費	97,000	281,000	290	165,000	59	350,000	212	
	合計	960,064	1,151,794	120	1,081,389	94	1,217,690	113	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	960,064	1,151,794	120	1,081,389	94	1,217,690	113	
合計	960,064	1,151,794	120	1,081,389	94	1,217,690	113		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ごみ箱設置補助金							
指標説明(式)		ごみ箱設置事業費×1/3=助成費(上限70,000円)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	350,000	350,000	100.0	350,000	100.0	350,000	100.0	
	実績	97,000	279,000	287.6	162,000	58.1			
指標名2		ごみネット設置補助金							
指標説明(式)		ごみネット購入費×1/3							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	-	-	-	0	-	0	-	
	実績	0	2,000	-	3,000	150.0			

【効率性】

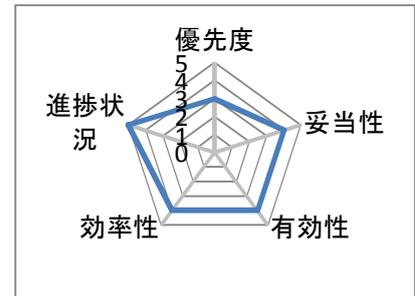
指標名1		ごみ箱設置費用(平均)							
指標説明(式)		事業費×3÷助成件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	210,000	210,000	100.0	150,000	71.4	150,000	100.0	
	実績	97,000	93,000	95.9	123,750	133.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションの維持管理等地域の環境美化につながっている。	4
効率性	負担割合の適正化	ごみ箱設置助成に対する負担割合を見直したことにより、経費の節減となった。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	カラス、猫等に対する対策として有効である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	ごみ箱設置助成は必要である。

配点	32.5
総合評価	25

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010300		事業の種類	3	
年度	26	事務事業名	近畿自然歩道事業		予算事業名	近畿自然歩道事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		兵庫県立自然公園条例等の規定					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	近畿自然歩道					
	意図(どのような状態にしたいのか)	歩道の適正な維持管理に努め、通行者が快適に利用し自然公園を満喫する					

2 事業の概要 Do

実施の概要		近畿自然歩道(釜出～瓜生～小河)の除草、清掃等維持管理委託					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	管理委託料	円	352,500	352,500	352,500	352,500	
	県補助金(トイレ管理費)	円	200,000	200,000	200,000	200,000	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.176	0.176	100	0.176	100	0.152	86	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,666,360	1,670,242	100	1,722,181	103	1,488,330	86	
	事業費	352,500	352,500	100	352,500	100	353,000	100	
	合計	2,018,860	2,022,742	100	2,074,681	103	1,841,330	89	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,018,860	2,022,742	100	2,074,681	103	1,841,330	89	
合計	2,018,860	2,022,742	100	2,074,681	103	1,841,330	89		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		管理委託							
指標説明(式)		除草面積							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
m ²	目標	3,580	3,580	100.0	3,580	100.0	3,580	100.0	
	実績	3,580	3,580	100.0	3,580	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		除草1㎡に係るコスト							
指標説明(式)		委託料÷除草面積							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	42.6	42.6	100.0	42.6	-	42.6	-	
	実績	42.6	42.6	-	42.6	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	良好な維持管理・保全に努め、利用者の便利、普及に努めた。	5
効率性	手段の最適性	各自治会への委託業務であり、地元管理で手段としては最適である。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

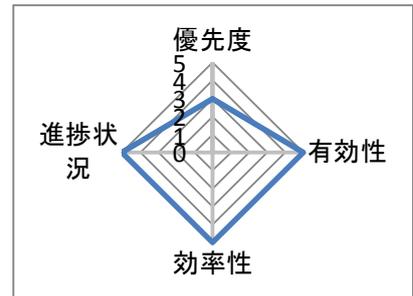
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	現状維持により、利用者の利便、普及に努める。



配点	25
総合評価	21

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010700		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	塵芥収集事業		予算事業名	塵芥収集事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		廃棄物収集運搬・処理事業					
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	家庭系塵芥					
	意図(どのような状態にしたいのか)	分別収集をすることにより、ごみの減量化、資源化が図れ、ごみ減量の実践と環境意識を高め、環境保全・環境美化・住みよいまちとなる。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		地域の生活環境を保全するため、ごみステーションの適正化を図るとともに、分別排出されたごみを適正かつ効率的に収集する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	可燃ごみ収集量	t	4,839	4,847	4,784	4,800	
	資源ごみ収集量	t	1,213	1,185	1,106	1,090	
	粗大ごみ収集量	t	310	314	290	300	
	不燃ごみ収集量	t	-				

3 投入資源

会計区分		一般会計		事業費単位:円					
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	19.520	16.520	85	16.520	100	14.528	88	
	臨時職員	0.060	4.060	6,767	4.030	99	5.040	125	
支出内訳	人件費	151,223,596	137,217,030	91	138,148,393	101	126,196,938	91	
	事業費	35,548,720	41,538,822	117	36,046,175	87	47,070,000	131	
	合計	186,772,316	178,755,852	96	174,194,568	97	173,266,938	99	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	186,772,316	178,755,852	96	174,194,568	97	173,266,938	99	
合計	186,772,316	178,755,852	96	174,194,568	97	173,266,938	99		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		特別収集							
指標説明(式)		自治会等が行う地区清掃によるごみの収集							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	95	100	105.3	100	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

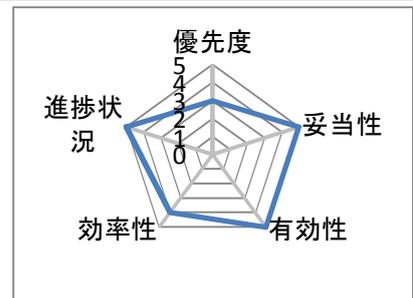
指標名1		人口1人当たりの経費							
指標説明(式)		収集経費÷人口							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	4,670	5,000	107.1	5000	100.0	4,389	87.8	
	実績	4,930	4,255	86.3	4,614	108.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションに番号を付けることにより、地域の美化及び自治会等ステーション管理者による保全管理と適正な分別の徹底が図れた。	5
効率性	コストの節減	職員定数を確保し、収集業務の一部民間委託を実施している。収集コースの見直しを行い、効率化を図りコスト削減に努めた。(収集車の燃料費、消耗品費等の経費削減)	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	ごみステーションから不法に持ち出されるごみ、また、不法投棄されたりとステーション管理の啓発を強化する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	収集業務の一部民間委託に伴い、業者の指導育成に努めるとともに、委託のあり方について研究していきたい。

配点	32.5
総合評価	27.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010800		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	美化センター管理運営事業		予算事業名	美化センター管理運営事業 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	有	主要事業の指定	無
実施計画事業名		美化センター焼却炉等更新工事		廃棄物焼却処理事業			
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	美化センター施設					
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみ焼却施設の維持管理に努め、分別収集によるごみ減量、資源化の促進を図ることにより、安全で安定したゴミ処理施設とする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		ごみ焼却施設の維持管理事業				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	焼却稼働日数	日	247	247	246	246
	搬入量	t	10,594	10,485	10,235	10,300
	焼却量	t	8,530	8,588	8,508	8,550

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	2.240	2.240	100	2.240	100	2.244	100	
	臨時職員	0.320	0.320	100	0.160	50	0.200	125	
支出内訳	人件費	18,377,656	18,317,330	100	18,102,853	99	18,241,066	101	
	事業費	194,962,452	397,213,805	204	371,519,621	94	376,722,000	101	
	合計	213,340,108	415,531,135	195	389,622,474	94	394,963,066	101	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	213,340,108	415,531,135	195	389,622,474	94	394,963,066	101	
合計	213,340,108	415,531,135	195	389,622,474	94	394,963,066	101		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		市民1人が1日に出すごみ量							
指標説明(式)		家庭ごみ量÷人口							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
g	目標	620	600	96.8	600	100.0	600	100.0	
	実績	610	612	100.3	618	101.0			
指標名2		事業系ごみ							
指標説明(式)		排出ごみ量							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
kg	目標	3500	3,535	101.0	3536	100.0	3,715	105.1	
	実績	3,684	3,565	96.8	3,666	102.8			

【効率性】

指標名1		家庭系ごみ1kgあたりの処理経費							
指標説明(式)		家庭系ごみ処理費÷家庭系総ごみ量							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	48	72.5	151.0	60.7	83.7	62.7	103.3	
	実績	47.6	64.3	135.1	64.9	100.9			

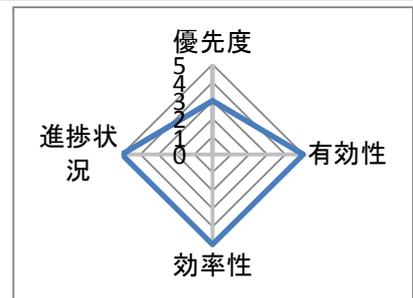
指標名2		事業系ごみ1kgあたりの処理経費							
指標説明(式)		事業系ごみ処理費÷事業系総ごみ量							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	27	49.2	182.2	41.6	84.6	43.0	103.4	
	実績	25.4	45.4	178.7	43.8	96.5			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	市民生活に欠かせない事業として貢献している。	5
効率性	コストの節減	施設の維持管理等、収集計画、処理計画をたて、適正な管理運営を図り経費削減に努めた。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	効率的な運転、維持管理に努め、コスト削減に努める。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	分別の徹底を図り、資源ごみの売却収入増により、処理経費充当によるコストの軽減に努める。

配点	25
総合評価	21

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010900	事業の種類	1
年度	26	事務事業名	最終処分場管理運営事業	予算事業名	最終処分場管理運営事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無
実施計画事業名				担当者名	大角 潤矢
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	最終処分場			
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみの減量・減容化に努め、最終処分場の延命を図ると共に長寿命化に対応する適正管理に努める			

2 事業の概要 Do

実施の概要		不燃ごみの埋め立てのための施設の維持管理事業				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	埋立処理場	t	1,225	893	867	1,000

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円			
インプット指標	24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96
	参事以下職員	0.440	0.440	100	0.440	100	0.440	100
	臨時職員	0.080	0.080	100	0.040	50	0.040	100
支出内訳	人件費	3,897,736	3,894,890	100	3,864,853	99	3,827,234	99
	事業費	1,797,174	2,636,866	147	2,201,427	83	9,672,000	439
	合計	5,694,910	6,531,756	115	6,066,280	93	13,499,234	223
財源内訳	国庫支出金			-		-		-
	県支出金			-		-		-
	市債			-		-		-
	その他			-		-		-
	一般財源	5,694,910	6,531,756	115	6,066,280	93	13,499,234	223
合計	5,694,910	6,531,756	115	6,066,280	93	13,499,234	223	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		最終処分場残容量率							
指標説明(式)		1-埋立量÷全体容量(86,000m ³)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	41.4	40.0	-	39	-	38	97.4	
	実績	41.2	40.1	-	39.1	97.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		維持管理経費							
指標説明(式)		維持管理経費÷埋立量(t)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	21,630	22,637	104.7	20,700	91.4	20,057	96.9	
	実績	17,298	23,515	135.9	23,325	99.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	市民の排出する不燃ごみの埋立処理を安定かつ適正に処理していることで埋立処理の減容化となり、最終処分場の延命化が図れた。	5
効率性	コストの節減	分別の徹底、施設の日々点検等によりコスト削減が図れた。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

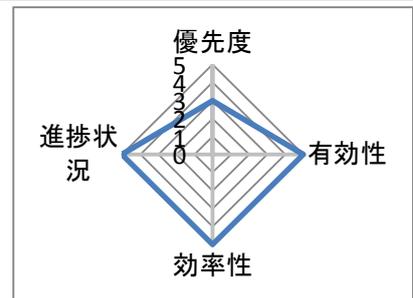
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	埋め立てごみについて、更に減量・減容化を進め、延命化を図る。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	埋め立てごみについて、更に減量・減容化を進め、延命化を図る。



配点	25
総合評価	21

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011000		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	粗大ごみ処理事業		予算事業名	粗大ごみ処理事業	
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)	クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志		担当者名	大角 潤矢
取組み事項	ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	粗大ごみ					
	意図(どのような状態にしたいのか)	粗大ごみと資源ごみを適正に分別し、効率的な収集と適正処理に努める。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		粗大ごみの中間処理委託及びペットボトル・容器包装プラスチック・食品トレイの拠点回収委託					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	粗大ごみ処理量	t	310	310	290	290	
	拠点回収量	t	160	157	170	170	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.460	0.460	100	0.460	100	0.460	100	
	臨時職員	0.000		-		-	0.040	-	
支出内訳	人件費	3,859,976	3,853,350	100	3,922,613	102	3,982,394	102	
	事業費	12,982,586	12,285,990	95	11,806,285	96	14,121,000	120	
	合計	16,842,562	16,139,340	96	15,728,898	97	18,103,394	115	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	16,842,562	16,139,340	96	15,728,898	97	18,103,394	115	
合計	16,842,562	16,139,340	96	15,728,898	97	18,103,394	115		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		中間処理経費							
指標説明(式)		中間処理委託料							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	14,202,000	13,243,000	93.2	13,621,000	102.9		0.0	
	実績	12,982,586	12,285,990	94.6		0.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

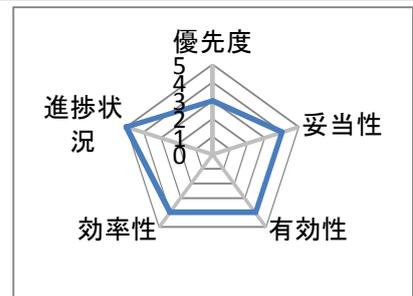
指標名1		粗大ごみ1kgあたりの処理料							
指標説明(式)		委託料÷処理量							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	43.3	38	87.8	43.9	115.5		0.0	
	実績	39.2	39.6	101.0		0.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	各量販店、公民館等に設置している分別ケースによる拠点回収は、市民サービスに多大な貢献をしている。	4
効率性	コストの節減	ごみの分別の徹底、また、職員による粗大ごみの再分別により、処理経費のコスト削減が図れた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	粗大ごみ等の不法投棄が多く、処理経費の増につながる。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	処理経費削減のため、分別の徹底を図る。

配点	32.5
総合評価	25

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011100		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	ごみ有料化事業		予算事業名	ごみ有料化事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する			担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則並びに相生市指定ごみ袋等取扱要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	家庭系ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみ袋の有料化による、ごみ量の削減とリサイクルの推進						

2 事業の概要 Do

実施の概要		指定ごみ袋・シール券の作成及び販売店への手数料の支払い事業					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	ごみ袋出荷枚数(大)	枚	289,800	305,400	280,200	300,000	
	ごみ袋出荷枚数(中)	枚	496,300	533,400	465,500	480,000	
	ごみ袋出荷枚数(小)	枚	264,000	281,000	241,000	250,000	
	シール券出荷枚数	枚	42,940	45,290	41,130	42,000	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.300	0.300	100	0.300	100	0.292	97	
	臨時職員	0.360	0.360	100	0.320	89	0.360	113	
支出内訳	人件費	3,489,216	3,502,190	100	3,460,533	99	3,515,850	102	
	事業費	21,134,826	21,166,805	100	22,125,085	105	24,785,000	112	
	合計	24,624,042	24,668,995	100	25,585,618	104	28,300,850	111	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	24,624,042	24,668,995	100	25,585,618	104	28,300,850	111	
合計	24,624,042	24,668,995	100	25,585,618	104	28,300,850	111		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ごみ袋購入経費							
指標説明(式)		ごみ袋作成費、配達・保管等維持管理料及び集計事務含む							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	18,887,000	17,641,000	93.4	19,040,000	107.9	20,059,920	105.4	
	実績	17,725,764	17,540,250	99.0	18,892,213	107.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

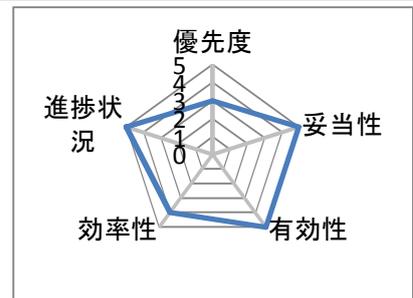
指標名1		ごみ袋1枚あたりの経費(大・中・小平均)							
指標説明(式)		ごみ袋購入代金÷購入枚数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	15.7	15.7	100.0	16.8	107.0	16.1	95.8	
	実績	15.6	15.7	100.6	16.6	105.7			
指標名2		ごみ処理費負担率(売上高÷ごみ収集処理経費)							
指標説明(式)		収益(売上高)÷家庭系(収集・中間・処理)経費							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標	11	7.3	66.4	8.5	116.4	9.3	109.4	
	実績	11	7.9	71.8	7.3	92.4			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	市内60か所の販売店で取り扱い、市民が購入しやすいようサービスに努めている。	5
効率性	コストの節減	ごみ袋の適正管理に努め、コスト削減を図る。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	ごみ袋の適正管理に努め、コスト削減を図る。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	ごみ袋の適正管理に努め、コスト削減を図る。

配点	32.5
総合評価	27.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011200		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	リサイクルセンター管理運営事業	予算事業名	リサイクルセンター管理運営事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		リサイクルセンター・最終処分場長寿命化事業					
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	資源ごみ					
	意図(どのような状態にしたいのか)	適正なごみの分別により、リサイクルを推進する。また、リサイクルセンターの長寿命化に対応する計画的な修繕を図る。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		資源ごみの中間処理事業					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	資源ごみ搬入量	t	1,276	1,374	1,296	1,300	
	リサイクル量	t	1,696	1,664	1,683	1,670	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	2.452	3.452	141	3.452	100	2.460	71	
	臨時職員	1.040	0.040	4	0.020	50	0.020	100	
支出内訳	人件費	21,745,304	26,950,494	124	27,153,229	101	19,446,094	72	
	事業費	6,294,917	6,285,062	100	6,270,752	100	6,684,000	107	
	合計	28,040,221	33,235,556	119	33,423,981	101	26,130,094	78	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	28,040,221	33,235,556	119	33,423,981	101	26,130,094	78	
合計	28,040,221	33,235,556	119	33,423,981	101	26,130,094	78		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		リサイクル率							
指標説明(式)		資源化量÷総処理量							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	20	20	100.0	20	100.0	20	100.0	
	実績	16	16	100.0	16	100.0			
指標名2		量販店・公民館等による拠点回収							
指標説明(式)		回収量							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
t	目標	160	200	125.0	200	100.0	200	100.0	
	実績	160	157	98.1	170	108.3			

【効率性】

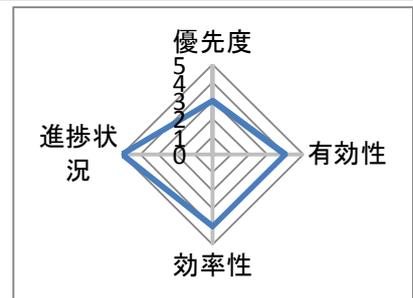
指標名1		資源ごみ1kgに係る処理経費							
指標説明(式)		処理費÷資源ごみ搬入量(t)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	25	16	64.0	20	125.0		0.0	
	実績	17.6	18.6	105.7		0.0			
指標名2		新聞売却							
指標説明(式)		新聞売却単価(税抜き)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	18.5	17.5	94.6	17.5	100.0	17.5	100.0	
	実績	18.5	17.5	94.6	17.5	100.0			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	リサイクル率の向上に向け、回収方法等の検討が必要である。	4
	市民サービス	資源ごみの回収は月1回のため、量販店等による資源ごみ回収拠点の整備を図り市民サービスに努めている。	
効率性	コストの節減	事業系ごみ分別の徹底を図りコスト削減に努める。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	資源ごみの回収について、2重投資とも思われるものがあり、回収方法の検討が必要。申請者に積極的な責任を持たせる必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	計画書の提出や写真を添付することで、申請者に責任の自覚を持たせ、事業の安定性を図る。

配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011300		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	環境クリーン事業		予算事業名	環境クリーン事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	投棄ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	道路、河川、公園等に不法投棄された廃棄物の回収処理により、ごみのないきれいなまちづくりに努める。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境クリーン事業委託				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	不法投棄による廃棄物処理	kg	8,262	6,100	5,240	6,000

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.292	0.292	100	0.292	100	0.292	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	2,562,344	2,561,934	100	2,620,949	102	2,574,450	98	
	事業費	2,803,500	2,803,500	100	2,869,344	102	2,945,000	103	
	合計	5,365,844	5,365,434	100	5,490,293	102	5,519,450	101	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	5,365,844	5,365,434	100	5,490,293	102	5,519,450	101	
合計	5,365,844	5,365,434	100	5,490,293	102	5,519,450	101		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境クリーン委託経費							
指標説明(式)		環境クリーン委託経費							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2,804,000	2,803,500	100.0	2,887,488	103.0	2,944,512	102.0	
	実績	2,803,500	2,803,500	100.0	2,869,344	102.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

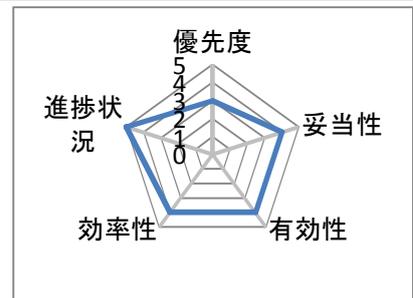
指標名1		処理量1kgあたりの経費							
指標説明(式)		環境クリーン業務委託料÷処理量(不法投棄処理分)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	280	330	117.9	360	109.1	490	136.1	
	実績	339	460	135.7	547.6	119.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	市内の環境美化が図られている。	4
効率性	手段の最適性	不法投棄が増加する中、市内パトロールにより市内の環境美化の啓発と処理について最適な手段である。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	不法投棄回収により環境美化は図られているが、処理経費の削減について住民監視等、検討課題である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	公共性	市内のパトロール等環境の啓発強化により、不法投棄の減少を図る。

配点	32.5
総合評価	25

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011400	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	ガラス工房運営事業	予算事業名	ガラス工房運営事業
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課	
施策名(中)	クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名
取組み事項	ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載		主要事業の指定
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	リサイクル推進の啓蒙			
	意図(どのような状態にしたいのか)	循環型社会づくりの環境学習の一環として、リサイクルの現場に触れ、廃ガラスから作品を作り上げる工程を体験することで、再生の喜びと環境への意識を深めることを目的とする。			

2 事業の概要 Do

実施の概要	環境教育推進事業 相生すりばち山ガラス工房事業(平成21年度より実施)					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	ガラス工房教室開催回数	回	110	122	97	100
	ガラス工房教室参加人数	人	520	554	395	400
	ガラス工房イベント参加回数	回	10	21	18	20
	ガラス工房イベント参加人数	人	327	693	650	650

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.160	0.160	100	0.200	125	0.192	96	
	臨時職員	0.320	0.600	188	0.440	73	0.440	100	
支出内訳	人件費	2,311,736	3,011,850	130	2,977,333	99	2,949,250	99	
	事業費	4,510,216	4,348,661	96	4,145,746	95	3,700,000	89	
	合計	6,821,952	7,360,511	108	7,123,079	97	6,649,250	93	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	232,500	247,500	106		0		-	
	一般財源	6,589,452	7,113,011	108	7,123,079	100	6,649,250	93	
合計	6,821,952	7,360,511	108	7,123,079	97	6,649,250	93		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		体験学習							
指標説明(式)		教室参加人数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	400	500	125.0	450	90.0	400	88.9	
	実績	520	554	106.5	395	71.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

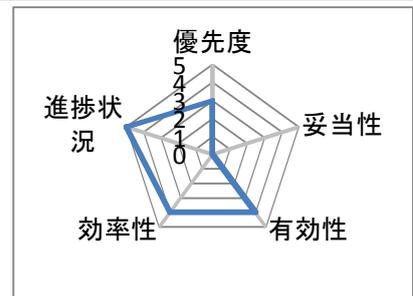
指標名1		体験学習開催日数							
指標説明(式)		教室開催日数+イベント参加回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
回	目標	100	120	120.0	110	91.7	120	109.1	
	実績	120	143	119.2	115	80.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ガラス工房教室により再生の喜びと資源を大切にすることの大切さを子どもたちが体験を通して学ぶことができ、環境学習として効果が高かった。	4
効率性	コストの節減	事業の有効性は高いが、他の環境学習事業(里海づくり事業、子ども環境日記事業)とと比較し経費割合が高い。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	工房の場所の問題。夏休み以外の子どもの教室開催の問題。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	小学校とタイアップして、出張教室を開催するなど、事業参加してもらうよう展開する。

配点	32.5
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303020100		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	し尿収集事業		予算事業名	し尿収集事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		し尿の適正な処理をする		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	衛生環境					
	意図(どのような状態にしたいのか)	安定したし尿収集により地域の衛生環境の保全を図る。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		し尿収集事業					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	し尿収集量	kl	534	532.1	504	510	
	取扱店	件	5	5	5	5	
	売りさばき手数料	%	3	3	3	3	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.096	2.096	2,183	2.096	100	2.088	100	
	臨時職員	2.280		0		-		-	
支出内訳	人件費	6,527,280	16,429,282	252	16,598,341	101	16,507,818	99	
	事業費	1,315,068	1,369,351	104	8,165,652	596	1,285,000	16	
	合計	7,842,348	17,798,633	227	24,763,993	139	17,792,818	72	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	1,315,068		0		-		-	
	一般財源	6,527,280	17,798,633	273	24,763,993	139	17,792,818	72	
合計	7,842,348	17,798,633	227	24,763,993	139	17,792,818	72		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		全世帯に対するし尿収集世帯の割合							
指標説明(式)		収集世帯数÷全世帯数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	2.6	2.5	96.2	2.4	96.0	2.4	100.0	
	実績	2.5	2.4	96.0	2.4	100.0			
指標名2		販売店によるし尿券の取扱い							
指標説明(式)		取扱枚数(単位:1000円券、100L)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
枚	目標	600	600	100.0	500	83.3	480	96.0	
	実績	330	495	150.0	315	63.6			

【効率性】

指標名1		1戸当たりの収集経費							
指標説明(式)		経費÷収集戸数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	38,500	41,184	107.0	40,000	97.1	40,000	100.0	
	実績	40,202	39,154	97.4	46,379	118.5			

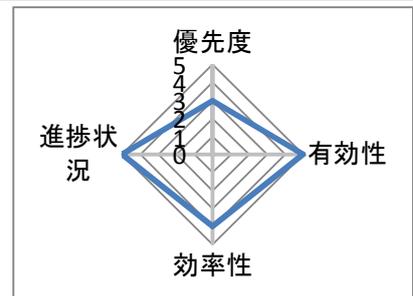
指標名2		経費と収益の割合							
指標説明(式)		し尿処理経費÷し尿に係る収益							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	164.3	170.3	103.7	170	99.8	180	105.9	
	実績	191.4	163.4	85.4	193.2	118.2			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	し尿収集は、水洗化を図りずらい世帯の受け皿であり、市民生活に重要な貢献をしている。	5
	市民サービス	し尿券を、いつでも近くで購入できるということでは市民サービスとなっている。	
効率性	コストの節減	水洗化の普及に伴い収集量は減少しているが、効率性を考慮し、収集計画を立てコスト削減に努めた。	4
	コストの節減	福祉的観点から、経費率に配慮しながら、考慮していく必要がある。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	水洗化普及を推進する中、効率的な収集計画のもとコスト削減に努める。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	収集世帯の減により、効率的な収集計画のもとコスト削減に努める。

配点	25
総合評価	20

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303040100		事業の種類	3	
年度	26	事務事業名	大気汚染常時監視網管理運営事業		予算事業名	大気汚染常時監視網管理運営事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	大気汚染					
	意図(どのような状態にしたいのか)	自動車排ガスの削減等大気環境の改善をはかり住みよいまちとする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		大気環境監視局測定管理委託					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	大気環境監視委託	円	1,323,000	1,260,000	1,350,000	1,449,000	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.136	0.136	100	0.136	100	0.128	94	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,357,400	1,362,762	100	1,412,261	104	1,302,138	92	
	事業費	1,624,153	1,569,593	97	1,727,700	110	1,852,000	107	
	合計	2,981,553	2,932,355	98	3,139,961	107	3,154,138	100	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	1,317,000		0		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,664,553	2,932,355	176	3,139,961	107	3,154,138	100	
	合計	2,981,553	2,932,355	98	3,139,961	107	3,154,138	100	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ハイブリッド車、電気自動車の数							
指標説明(式)		公用車台数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
台	目標	3	4	133.3	4	100.0	4	100.0	
	実績	3	4	133.3	4	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

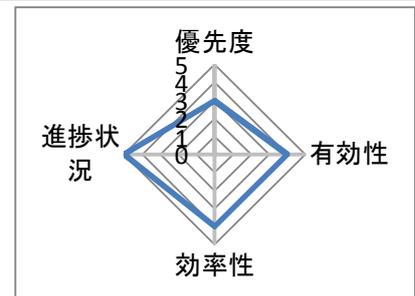
指標名1		公害監視センター測定局管理委託金の歳出/歳入							
指標説明(式)		公害監視センター測定局管理委託金の歳出/歳入							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	93.5	91.9	98.3	100	108.8	100	100.0	
	実績	97.9	90	91.9	93	103.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境影響調査等実施し、生活環境の改善に重要な貢献をしている。	4
効率性	コストの節減	委託事業等の見直しをしたことで、コスト削減となったが、県の補助率の削減もあり、さらなる検討を要する。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	大気環境の常時監視を行いながら、委託事業等の精査をし、経費削減を図る。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	委託事業の見直しをし、経費削減に努める。

配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303040200	事業の種類	1
年度	26	事務事業名	水質汚濁調査運営事業	予算事業名	水質汚濁調査運営事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		実施計画への記載	無
実施計画事業名				担当者名	大角 潤矢
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	水質汚染			
	意図(どのような状態にしたいのか)	市内の河川及び相生湾等の水質測定を実施し、環境保全に努め住みよいまちとする。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		市内主要河川7地点及び相生湾の水質測定を実施。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	水質分析委託	円	1,467,060	1,413,510	1,560,384	1,508,544

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.184	0.184	100	0.184	100	0.180	98	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,728,152	1,731,738	100	1,784,165	103	1,705,554	96	
	事業費	1,501,620	1,448,470	96	1,578,204	109	1,877,000	119	
	合計	3,229,772	3,180,208	98	3,362,369	106	3,582,554	107	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,229,772	3,180,208	98	3,362,369	106	3,582,554	107	
合計	3,229,772	3,180,208	98	3,362,369	106	3,582,554	107		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		水質測定							
指標説明(式)		水質測定地点(河川、相生湾)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
地点	目標	10	10	100.0	10	100.0	10	100.0	
	実績	10	10	100.0	10	100.0			
指標名2		水質汚濁							
指標説明(式)		苦情件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	0	8	-	1	12.5			

【効率性】

指標名1		水質分析委託料							
指標説明(式)		水質分析委託料							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標	1,467,000	1,690,000	115.2	1,500,000	88.8	1,508,544	100.6	
	実績	1,467,060	1,413,510	96.3	1,560,384	110.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境影響調査等実施し、生活環境の改善に重要な貢献をしている。	4
効率性	コストの節減	委託の見直し等により、コスト削減が図れた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

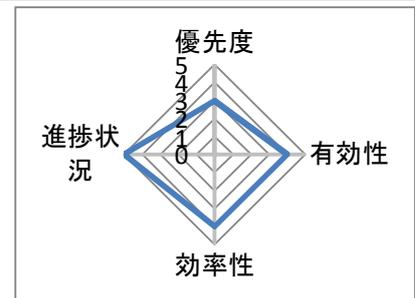
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	事業を効率的に進めることにより、コスト効率の向上を図る。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	委託事業の見直しにより、一層のコスト削減に努める。



配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303040300		事業の種類	3	
年度	26	事務事業名	公害行政推進事業		予算事業名	公害行政推進事業 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志		担当者名 大角 潤矢
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		実施計画への記載	主要事業の指定		
実施計画事業名		PCB廃棄物処理事業					
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	公害行政					
	意図(どのような状態にしたいのか)	環境保全活動の推進を図ることにより、市民が快適に生活できるようにする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境保全審議会の運営、騒音振動監視事業、公害環境指導					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	環境監視員活動	件	59	54	55	55	
	騒音・振動測定委託	円	1,627,500	1,249,500	1,404,000	1,620,000	
	特定建設作業届	件	170	162	152	160	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.460	0.460	100	0.460	100	0.424	92	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	3,859,976	3,853,350	100	3,922,613	102	3,598,506	92	
	事業費	2,287,035	1,965,080	86	2,516,000	128	9,737,000	387	
	合計	6,147,011	5,818,430	95	6,438,613	111	13,335,506	207	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	6,147,011	5,818,430	95	6,438,613	111	13,335,506	207	
	合計	6,147,011	5,818,430	95	6,438,613	111	13,335,506	207	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境保全事業							
指標説明(式)		苦情処理件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標	50	60	120.0	70	116.7	80	114.3	
	実績	86	110	127.9	86	78.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		環境監視員1人あたりの活動報告件数							
指標説明(式)		活動報告件数÷環境監視員数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標	9	9	100.0	9	100.0	7	77.8	
	実績	7	6	85.7	6	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	公害苦情処理に対してもスピーディーな対応により処理している。	5
効率性	コストの節減	環境監視員制度の見直しを図り、住民への啓発に努め、コスト削減を図った。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

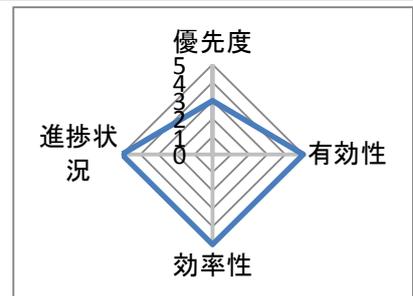
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	行政依存型ではなく、住民自治型に移行していく必要があると思われる。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	苦情処理等早期改善に努め、地域の環境保全に努める。



配点	25
総合評価	21

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303050100		事業の種類	1		
年度	26	事務事業名	畜犬登録事業		予算事業名	畜犬登録事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志		担当者名	矢内 一夫
取組み事項		動物愛護を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	畜犬						
	意図(どのような状態にしたいのか)	飼犬の新規登録及び狂犬病予防注射の受診により犬のしつけ、マナー等の意識向上及び生活環境の健全化を図り住みよいまちとする。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		犬の登録、狂犬病予防注射の実施					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	登録件数	件	1,616	1,593	1,556	1,600	
	新規登録	件	83	106	84	100	
	狂犬病予防注射済	件	1,053	1,032	946	1,000	
	集合注射日数	日	4	4	4	4	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.156	0.156	100	0.156	100	0.140	90	
	臨時職員	0.300	0.300	100	0.300	100	0.300	100	
支出内訳	人件費	2,232,780	2,248,802	101	2,296,221	102	2,179,734	95	
	事業費	279,172	253,595	91	223,183	88	1,023,000	458	
	合計	2,511,952	2,502,397	100	2,519,404	101	3,202,734	127	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	828,150		0		-		-	
	一般財源	1,683,802	2,502,397	149	2,519,404	101	3,202,734	127	
	合計	2,511,952	2,502,397	100	2,519,404	101	3,202,734	127	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		集合注射日程							
指標説明(式)		集合注射実施日							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標	4	4	100.0	4	100.0	4	100.0	
	実績	4	4	100.0	4	100.0			
指標名2		集合注射受診の割合							
指標説明(式)		集合注射受診件数÷注射済件数×100							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	43.6	37.9	86.9	34	89.7			

【効率性】

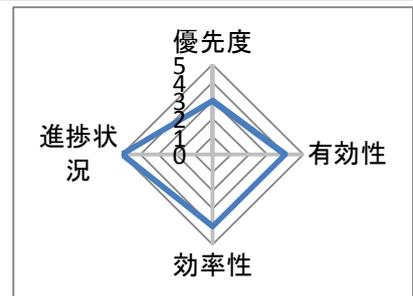
指標名1		注射受診割合							
指標説明(式)		注射受診件数÷登録件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
日	目標	67.3	64.7	96.1	68.8	106.3	65	94.5	
	実績	65.2	64.8	99.4	61	94.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	50		0.0		-		-	
	実績			-		-			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	公衆衛生上、犬の登録、狂犬病予防注射は必要である。	4
効率性	手段の最適性	集合注射は必要と考えるが、年々件数が減ってきている。件数の増に向けた取り組みを考える必要があり、実施のあり方や施策の展開を検討する必要がある。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	集合注射は必要と考えるが、年々件数が減ってきている。件数の増に向けた取り組みを考える必要があり、実施のあり方や施策の展開を検討する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	集合注射実施のあり方を検討し、経費の見直しを図る。

配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304010100		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	葬儀事業		予算事業名	葬儀事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	宇久 勝志	担当者名	矢内 一夫
取組み事項		斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市ささゆり苑に関する条例および施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	自宅葬儀					
	意図(どのような状態にしたいのか)	自宅等での葬儀において、利用者の利便性を高め、円滑な葬儀の運営を支援する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		葬儀に使用する消耗品の購入、保管及び祭壇等の運搬・撤収等委託事業				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	棺の使用	本	135	172	161	170
	祭壇の利用	件	12	12	4	20
	葬儀祭壇等業務委託	円	235,319	255,686	249,948	706,000
	運搬件数	件				

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.132	0.132	100	0.112	85	0.120	107	
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.020	100	0.020	100	
支出内訳	人件費	1,374,564	1,380,834	100	1,274,909	92	1,292,374	101	
	事業費	3,420,639	4,633,537	135	3,889,834	84	4,508,000	116	
	合計	4,795,203	6,014,371	125	5,164,743	86	5,800,374	112	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	4,179,000		0		-		-	
	一般財源	616,203	6,014,371	976	5,164,743	86	5,800,374	112	
	合計	4,795,203	6,014,371	125	5,164,743	86	5,800,374	112	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		自宅等での葬儀の割合							
指標説明(式)		祭壇の使用件数÷葬儀件数(火葬件数)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	5.1	5.1	100.0	5.1	100.0	5	98.0	
	実績	3.2	2.9	90.6	0.9	31.0			
指標名2		霊柩車運転業務委託事業							
指標説明(式)		委託料							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1,778,164	1,673,926	94.1	1,829,381	109.3	864,000	47.2	
	実績	1,370,221	1,634,704	119.3	1,202,790	73.6			

【効率性】

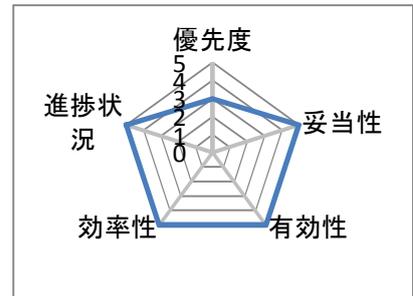
指標名1		霊柩車運転業務1件に係る経費							
指標説明(式)		霊柩業務経費÷件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
qqn	目標	12,065	11,160	92.5	14,072	126.1	5,400	38.4	
	実績	9,649	12,574	130.3	8,352	66.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	祭壇の運搬・撤収について、適正な対応に努め市民サービスに努力している。	5
	成果目標(改善)達成度	霊柩業務に応えるため、利用者に対して適正に対応できた。	
効率性	コストの節減	祭壇の運搬・撤収について、効率的な運営を図りコスト削減に努めている。	5
	コストの節減	霊柩車の適正管理に努めコスト削減に努める。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	自宅での葬儀件数が減少していること、祭壇等備品の修理等が増加していることにより、見直しの必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	自宅での葬儀について対応できるよう、備品等のサービス向上を図る。

配点	32.5
総合評価	28.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304010200		事業の種類	3		
年度	26	事務事業名	ささゆり苑管理運営事業		予算事業名	ささゆり苑管理運営事業 優先度 3		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める			担当課長			
取組み事項		斎場の適正管理に努める			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		ささゆり苑補修事業						
根拠法規及び関連法規		相生市ささゆり苑に関する条例および施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	葬儀施設ささゆり苑						
	意図(どのような状態にしたいのか)	ささゆり苑の管理運営の健全化を図り、使用者の利便性を高める。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		ささゆり苑の管理運営					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	通夜・葬儀利用件数	件	201	216	231	230	
	火葬炉使用件数	件	375	411	421	420	
	動物炉使用件数	件	189	198	182	180	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.420	0.420	100	0.400	95	0.380	95	
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.020	100	0.020	100	
支出内訳	人件費	3,599,076	3,594,690	100	3,506,333	98	3,309,454	94	
	事業費	38,813,841	44,382,594	114	40,890,913	92	40,354,000	99	
	合計	42,412,917	47,977,284	113	44,397,246	93	43,663,454	98	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	18,474,000		0		-		-	
	一般財源	23,938,917	47,977,284	200	44,397,246	93	43,663,454	98	
	合計	42,412,917	47,977,284	113	44,397,246	93	43,663,454	98	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ささゆり苑利用率							
指標説明(式)		火葬件数÷ささゆり苑葬儀場利用件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	50.4	48.2	95.6	54.9	113.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

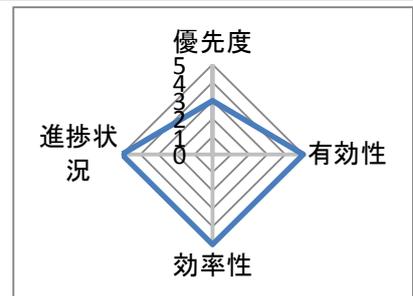
指標名1		事業費に対する使用料収入							
指標説明(式)		ささゆり苑管理運営事業費(人件費除く)÷使用料収入							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	47.6	44.7	93.9	50.2	112.3			
指標名2		ささゆり苑管理委託料							
指標説明(式)		ささゆり苑管理委託料							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	17,000,000	17,000,000	100.0	17,000,000	100.0	17,000,000	100.0	
	実績	15,666,588	16,654,008	106.3	17,506,752	105.1			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	施設の維持管理について、延命化に努めるとともに点検を重視し、利便性を高めることにより市民サービスに努めた。	5
効率性	負担割合の適正化	利用者の負担割合について、大規模な改修を除き、5割弱の受益者負担を得ており、概ね適正と考えられる。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	効率的な運営に努め、経費の削減を図る。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	利用者の気持ち安らぐような対応を目指す。

配点	25
総合評価	21

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304010300		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	ささゆり苑使用許可事業		予算事業名		
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部市民課			
施策名(中)	斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	岩崎 徹博	担当者名	平林 良子	
取組み事項	斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規	相生市ささゆり苑に関する条例、相生市ささゆり苑に関する規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	ささゆり苑使用許可申請者					
	誰(何)を対象として	ささゆり苑使用許可申請者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	遺族の方が、葬儀施設としてスムーズにささゆり苑を利用していただけるようにする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要	葬儀施設・火葬場の使用許可を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	使用許可事務件数	件	371	402	414	410
	ささゆり苑利用件数	件	347	378	382	380

3 投入資源

		会計区分	事業費単位:円						
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.301	0.300	100	0.300	100	0.301	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	2,631,860	2,623,430	100	2,682,933	102	2,644,272	99	
	事業費			-		-		-	
	合計	2,631,860	2,623,430	100	2,682,933	102	2,644,272	99	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,631,860	2,623,430	100	2,682,933	102	2,644,272	99	
	合計	2,631,860	2,623,430	100	2,682,933	102	2,644,272	99	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		使用許可書交付平均時間							
指標説明(式)		ささゆり苑使用許可申請から許可書を交付するまでの平均時間							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
分	目標	18	18	100.0	18	100.0	18	100.0	
	実績	18	18	100.0	18	100.0			
指標名2		ささゆり苑利用率							
指標説明(式)		ささゆり苑利用件数/市民の死亡件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	98	98	100.0	98	100.0	98	100.0	
	実績	94	94	100.0	93	98.9			

【効率性】

指標名1		1件あたりの許可書交付コスト							
指標説明(式)		総事業費／許可書交付件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	6221	6963	111.9	6853	98.4	6450	94.1	
	実績	7093	6525	92.0	6481	99.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	年度当初の目標は概ね達成できた。	3
	関係(根拠)法令から見た効果	条例に基づき、ささゆり苑の使用許可を迅速・正確に行えた。	
効率性	コストの節減	前年度と比べて、使用許可事務件数の増により1件当たりの許可書交付コストが減少した。	4
	執行体制の効率性	ささゆり苑の使用許可申請は、市民課で受付を行い、閉庁時は宿直者が対応し、許可書を交付した。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

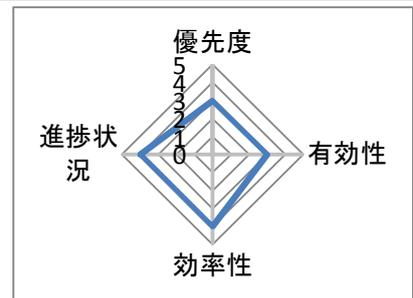
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	人件費のみで、コストの節減については、自助努力できるものではないため、正確・迅速な事務処理を引き続き行っていく。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	関係部署との連携を密にし、正確・迅速な事務処理を引き続き行っていく。



配点	25
総合評価	17

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304020100		事業の種類	3	
年度	26	事務事業名	市営墓地維持管理事業		予算事業名	市営墓地使用料還付事業ほか 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	宇久 勝志	担当者名	矢内 一夫
取組み事項		墓地の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市営墓園条例、施行規則、相生市営墓地条例、施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市営墓園					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民の墓地需要に対応し、市営墓地を適正に管理する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		市営墓地の維持管理事業					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	貸付区画数	区画	2,429	2,441	2,440	2,447	
	古池墓地	区画	534	534	534	534	
	相生墓園	区画	1,087	1,088	1,090	1,093	
	東部墓園	区画	808	819	816	820	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.340	0.340	100	0.320	94	0.352	110	
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.020	100	0.020	100	
支出内訳	人件費	2,981,156	2,979,730	100	2,886,493	97	3,092,230	107	
	事業費	7,572,184	10,507,253	139	12,144,357	116	22,680,000	187	
	合計	10,553,340	13,486,983	128	15,030,850	111	25,772,230	171	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	7,396,407		0		-		-	
	一般財源	3,156,933	13,486,983	427	15,030,850	111	25,772,230	171	
合計	10,553,340	13,486,983	128	15,030,850	111	25,772,230	171		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		墓地貸付率							
指標説明(式)		墓地貸付件数÷全体区画数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	99.9	99.9	100	100.1	100	100.0	
	実績	99.8	99.8	100.0	99	99.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

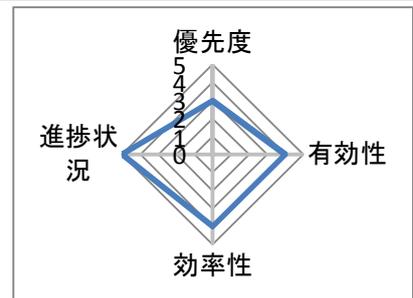
指標名1		1基あたりの維持管理経費							
指標説明(式)		支出額÷貸付区画数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1,782	1,781	99.9	1,697	95.3	1,626	95.8	
	実績	1,716	1,855	108.1	1,562	84.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	墓碑建立に対し、設置基準が曖昧であったことから明確化し適正管理に努めた。	4
効率性	手段の最適性	墓地の返還にあたり使用料の8割相当額を還付するため返還しやすくなったことで、適正管理に努め墓地確保を図った。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	常駐による管理委託をやめ、コスト削減は行われているが、定期的な巡回、点検等を行う必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	墓碑の設置基準の明確化により、適正管理が図られた。

配点	25
総合評価	19